

# 令和8年度社会福祉法人経営実践研修 開催要綱

## 1 目的

福祉人材の不足や業務の複雑化が進む中、社会福祉法人が質の高い福祉サービスを持続的に提供していくためには、ICTの活用による業務の効率化や、職員が働き続けやすい職場づくり、人材育成の強化など、組織全体での取り組みが求められています。

本研修では、ICT導入による業務改善の具体的な実践例や、人材確保・育成に取り組む法人の実践報告を通じて、役職員が自法人の経営改善に向けて取り組むための視点と実践的な知識を深めることを目的として開催します。

## 2 主催

北海道社会福祉協議会 北海道社会福祉法人経営者協議会（社会福祉施設経営部会）

## 3 共催

北海道社会福祉協議会 社会福祉施設部会

## 4 日時

令和8年7月8日（水）13:00～16:10

## 5 会場

第二水産ビル 8階大会議室

（札幌市中央区北3条西7丁目 TEL：011-281-2071）

## 6 定員 200名

## 7 対象

社会福祉法人・社会福祉施設 役職員

## 8 参加費

北海道社会福祉法人経営者協議会（社会福祉施設経営部会）又は社会福祉施設部会（各種別協議会）

・会員法人・施設 1人 5,000円

・非会員法人・施設 1人 10,000円

※参加費は、当日、会場受付で申し受けます。

○ 経営者協議会の会員は、法人のすべての役職員が会員価格でご参加いただけます。

○ 各種別協議会の会員は、会員施設の職員のみが会員価格となります。

同じ法人からご参加いただく場合も、非会員施設の職員は会員価格とはなりませんので留意ください。

## 9 プログラム

時 間	内 容
12:30～13:00	受付
13:00～13:10	開会挨拶・オリエンテーション
13:10～14:25 (75分)	・基調報告「福祉現場を変える ICT 活用～業務改善の実践と成果～（仮題）」 講師：山口 純氏（全国社会福祉法人経営者協議会 ふくし DX 推進特別委員会 専門委員、株式会社ヤマグチ 代表） ○イタリアおよびデンマークへの博士留学を経て、デンマーク技術研究所でのインターンにて福祉テクノロジーの評価・導入を研究。帰国後は、産業技術総合研究所や国立障害者リハビリテーションセンターにて、福祉機器評価手法「ATAT」日本語版の作成を主導。同委員会では、法人の規模や種別を問わず取り組める「バックオフィス業務の省力化」に向けた支援を行う。
14:25～14:40	休憩
14:40～16:10 (90分)	・講演「選ばれる法人へ～人材確保と人材育成の成功ポイント～（仮題）」 講演者：渡辺 和成氏（社会福祉法人征峯会 理事長） ○福祉の現場に寄り添い、「良好な人間関係」と「働きやすさ」を軸に組織改革を進め、独自の新人研修で、スタッフの“不安”を“誇り”へと変える仕組みを構築。今年 40 周年を迎えた法人を、次世代の福祉へ進化させ続ける。
16:10	閉会

## 10 参加申込

下記URLもしくはQRコードにアクセスし、令和8年6月26日（金）までにお申込ください。

【参加申し込み用URL】

<https://forms.gle/7cQsBatPKE2MwCr78>



本研修会の参加者に関する個人情報は、当法人の個人情報保護規程に基づき適切に取り扱います。  
申込に記載された個人情報は、この研修会の運営、連絡等の目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。また、研修会を円滑に運営し、受講者相互の情報交換を行うことを目的に、参加者の氏名、市町村名、法人名、所属先及び職名を記載した名簿を作成し、参加者及び講師に提供します。

## 11 お問い合わせ先

北海道社会福祉法人経営者協議会 事務局

（北海道社会福祉協議会 法人・施設支援部 法人支援課 担当：岩本）

TEL 011-241-3982 / FAX 011-280-3162

E-mail d-keieikyo@dosyakyu.or.jp